



2011-12年度国際ロータリーのテーマ

# こころの中を みつめよう博愛を 広げるために

RI 会長：カルヤン・バネルジー  
2800 地区ガバナー：細谷 伸夫  
ガバナー補佐：本多 信昭  
会長：武田 寿美男 幹事：伊勢 和正  
クラブ会報委員会  
委員長：太田 幸一郎  
委員：青山 恵一郎 木村 政則  
金井 和義 相沢 そのみ  
坂入 文人

## 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

### 第1935 回例会

2012-2/14 (火) 天気 (くもり)

□例会場：ホテルキャッスル  
□点 鐘：PM12:30 武田寿美男 会長

□司会進行 (SAA)：五十嵐恒男 君  
□ロータリーソング：「奉仕の理想」

#### 会長挨拶



先日、中津ロータリークラブより写真が届きました。昨年12月に伊勢幹事と中津ロータリークラブを訪問したときのものでした。早速お礼の手紙を出さなくてはと思い、3年前に発行した『交流25年の歩み』編集時の資料を引っ張り出してみました。中津ロータリークラブとの姉妹クラブ締結は今から28年前、1983年12月7日、粕川名誉会長のご尽力により行われております。そして第一回目の交流会は、中津ロータリークラブが我がクラブを訪問、交換学生ニール君の誕生日祝、平清水、霞城を観光しております。翌年には中津ロータリークラブの企画で瀬戸内海クルーズを行っております。これ以降は中津と山形南が交互に

担当して、全国の名所や観光地に集まり交流会を行い、これが姉妹クラブ委員会の大きな活動になっていきました。

主なところでは、瀬戸内海クルーズ、京都での観桜会、岡山『山留』にて交流、瀬戸大橋・倉敷見学、那須『山楽』にて交流・親睦コンペ、松山『奥道後温泉』親睦コンペ、広島・江田島・石川播磨島重工業見学、博多祇園山笠見学、有田陶器市・長崎観光、隅田川川下・銀座『おぼこ』、小金井CCでコンペと続くわけです。向笠RI会長を輩出された『名門中津ロータリークラブ』と長きに渡り内容のあるお付き合いをさせていただいたことは、我がクラブの自慢の一つです。山形南ロータリークラブ創立40周年には今のところ22名の中津ロータリークラブの皆さんがお越しいただく予定ですので、今までに負けない様な歓待をやりたいものです。

#### 幹事報告 伊勢 和正 幹事

1. 2月25日のI.M.の登録料支払いの期限が17日ですので、当初参加予定が急に駄目になってしまったなどという場合は早めに教えてください。
2. 2月28日の創立記念例会で恒例の永年在籍表彰をさせていただきます。当日は会員の皆様にはお一人5,000円のニコニコのご協力を伏してお願いを申し上げます。
3. 2月21日は25日のI.M.の振り替えで休みです。

#### ニコニコBOX 宮舘 順治 君

- 武田 和夫 君 7日にガバナー同期会で札幌雪祭りを見学に行っていました。寒さを予想していましたが、最低気温がプラスということで暖かったです。
- 斉藤 源七 君 2月に誕生日を迎えて、古希になります。これからもよろしく願っています。
- 大久保章宏 君 ロータリー財団のベネファクターをいただきました。ありがとうございます。

#### 委員会報告

##### ロータリーファンデーションベネファクター表彰

大久保章宏 君  
米山表彰クラブ、山形南ロータリークラブ15回目の受賞



例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200



# 世界理解フォーラム

武田 和夫 国際奉仕委員長

今月は、ワールドアンダースタンディングということでお話をさせていただきます。以前はロータリーの4本柱ということで、職業奉仕、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕の4つが家の基礎を作る柱のようなものだといわれていましたが、最近はそれに青少年関連の新世代奉仕というものが加わりまして5本柱になりました。その結果、どうなったかというGSEはロータリー財団、青少年交換などは新世代奉仕と、これまで国際奉仕が担っていた役割が他の委員会に変わってしまい、何をすればいいのか少々困っております。国際奉仕とは何をするのかと、ロータリーの綱領、標準ロータリークラブ定款第4条 目的『綱領』、奉仕の理念に結ばれた実業家と専門家の世界的な団体を通じて、国際理解、親善、平和を促進すること。世の中に良いことをしようというのが社会奉仕、それを世界に広げ世の中に役に立つことをしようというのが国際奉仕ということになります。“世の中に良いこと”これが国際奉仕の難しいところ。民族によって、習慣、宗教、考え方などさまざまな文化の違いがあります。ある民族では良いことでも、ほかの民族ではそれはダメということもある。以前、青少年交換学生で来ていた学生の中には風呂に入る週間が無くシャワーしか浴びない学生もありました。熱い風呂に入る習慣が無いんです。国際理解とは、相手の宗教、風俗習慣をよく知ることから始まります。公衆浴場に入るのに水着を着用する国や、モスLEMでは女性は人前で肌を露出してはいけない。他にも、食事のマナー、服装など世界には数多くの習慣、宗教、風俗の違いがあります。自分だけが正しいといった考え方では相手を本当に理解することは難しいことです。

## 国際奉仕における個々のロータリアンの責務

世界に目を向けるロータリアンとして、

- 1) 愛国主義にとらわれず、自分が国際理解と親善と平和を推進するという責務を共に負っているものとみなす。
- 2) 国家的または人種的優越感によって行動しないようにする。
- 3) 他国民と強調する共通の基盤を求め、これを育成する。
- 4) 思想、言論、集会の自由、迫害と侵略からの解放、欠乏と恐怖からの解放を享受できるように、個人の自由を守る法律と秩序を擁護する。
- 5) どこかが貧困であれば、全体の豊かさを危うくすると認識し、あらゆる国の人々の生活水準を高めようとする措置を支援する。

- 6) 人類に対する正義の原則を高くかざす。この原則は基本であり、世界的なものでなければならぬと認識する。
- 7) 国家間の平和を推進しようと常に努め、この理想のためには個人的犠牲を払う覚悟をする。
- 8) 実践されれば、必ず豊かで充実した人生をもたらす、倫理的・精神的な基本水準が存在すると認識しながら、国際親善の一步として、あらゆる他の人々の信念を理解する心をかき立て、これを実践する。
- 9) 国家間の関係が緊迫しているところで活動やプログラムを実施する場合には、適切な注意を払う。

## 国際奉仕におけるロータリー・クラブの責務

- ・ RCは政府や世界問題あるいは国際間の政策に影響を与えるような団体行動をとってはならない。
  - ・ RCで、討論会を開催して、公共の問題を論じても差し支えない。
  - ・ RIの方針としては、RCが国際問題を公平な立場で討論するプログラムを退けるものではない。
  - ・ RCにおいて国際的な論題を取り上げる場合、論者に他国の国民を攻撃しないように注意してほしい。
  - ・ RCは、国際問題に関係を持つ特定の計画に関するいかなる決議をも採択してはならない。
  - ・ RCが存在する国家間の関係が緊迫している場合には、悪意や誤解を増すことが無いように、関係国及び他の国々のクラブは、細心の注意を払わなければならない。
- RCとロータリアンは、なお一層の努力をして、世界中の人々の間に理解と親善を奨励・助長するよう要請されている。

## 国際奉仕におけるロータリーの基本方針

『奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する』  
自由、正義、真実、宣誓の神聖、人権尊重は、ロータリーの原則に本来備わっているものであり、また、国際平和と秩序の維持及び人類の発展に不可欠である。

国際奉仕は、概念上、次のような四つの一般的分野に分類できる。

- 1) 世界社会奉仕活動
- 2) 国際レベルの教育的、文化的な交換活動
- 3) 特別月間と催し
- 4) 国際的な会合

○本日出席・前回修正出席 **出席率が低下しておりますので必ずメイクしましょう。**

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	53名		38名	
前回修正	53名	44名	42名	95.45%
他クラブでメイクアップされた会員	(山形西) 宮舘 順治 (地区) 武田 和夫	武田寿美男 青山治右エ門	阿部 薫 木村 政則	